



2022年6月21日

各 位

会 社 名 シンクレイヤ株式会社
(コード番号:1724 東証スタンダード)
(URL <https://www.synclayer.co.jp>)
代 表 者 名 代表取締役社長 山口正裕
問い合わせ先 取締役管理本部長 村山猛
電 話 番 号 052(242)7875

第1回新株予約権の資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2021年8月19日付「第三者割当による第1回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行及びファシリティ契約(行使停止指定条項付)の締結に関するお知らせ」において開示しました資金使途について、下記のとおり変更いたしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 変更の理由

当社は、8月19日付「第三者割当による第1回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行及びファシリティ契約(行使停止指定条項付)の締結に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、生産設備の増強、技術開発投資、デジタル投資に使用するため、第三者割当による資金調達を実施いたしました。その際、一部使途については内容が固まり次第速やかにお知らせすることとしておりましたが、今回、具体的な使途、金額、支出予定時期について一部変更となりましたので、開示いたします。

① 生産設備の増強資金

当初は、可児工場における製造設備等への設備投資と中国子会社への投融資を通じた設備投資資金に500百万円を充当する予定でしたが、様々な観点から検討した結果、新型コロナウイルス感染症の長期にわたる影響と地政学リスク、資源高、材料費・運賃高騰、円安進行など、国際情勢は当面不安定であることから、中国子会社を含めた生産設備の増強については優先順位を下げ、国内における技術開発投資を先行することとし、222百万円を②技術開発投資資金へ充当します。残資金278百万円の配分については、前述のとおり情勢が不安定であることから決定しておりませんが、今後内容が固まり次第、速やかにお知らせいたします。

② 技術開発投資資金

技術開発投資資金は273百万円を充当する予定でしたが、今回、顧客ニーズを考慮したシステム開発と開発要員の育成・確保及び本社機能拡充のための拠点建設資金の一部として300百万円、新規マーケットにおけるシェア拡大のための機器・システム開発に使用する測定器及び検証用機器購入に21百万円、保守サポート体制拡充のための検証設備投資に1百万円の合計322百万円を新たに充当します。

③ デジタル投資資金

主要基幹システム刷新に300百万円充当する予定でしたが、2022年1月より課題解決のためのデジタル化検討を進める中で調達資金の充当は200百万円とし、100百万円を②技術開発投資資金へ充当します。

(2) 変更の内容 (変更箇所には下線を付しております。)

<変更前> (2021年8月19日付開示内容)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定期間
① 生産設備の増強資金	<u>500</u>	2023年 1月～2025年 12月
② 技術開発投資資金	<u>273</u>	<u>2022年 7月～2025年 6月</u>
③ デジタル投資資金	<u>300</u>	2022年 1月～2024年 12月
合計	<u>1,073</u>	-

<変更後>

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定期間
① 生産設備の増強資金	<u>278</u>	2023年 1月～2025年 12月
② 技術開発投資資金	<u>365</u>	<u>2021年 11月～2025年 6月</u>
③ デジタル投資資金	<u>200</u>	2022年 1月～2024年 12月
合計	<u>843</u>	-

変更前の合計は、当初行使金額で全ての本新株予約権が行使されたと仮定した場合の資金調達額であり、本新株予約権の行使とともに行使価額の修正が行われたことにより、資金調達額に変動が生じているため変更後の合計が異なっております。

(3) 今後の見通し

本件が2022年12月期の業績に与える影響は軽微です。開示すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以 上